

東京都立淵江高等学校 令和3年度 教科 芸術 科目 書道Ⅱ 年間授業計画

教科・科目	芸術科 書道Ⅱ	単位数	2	対象学年・組	2年A～F組
使用教科書	東京書籍1 書道Ⅱ	教科担 当者名	富山		
使用教材	教科書, 補助プリント, 書道用具				

学期	月	予定 時数	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法
1 学 期	4		北魏諸碑の鑑賞と臨書練習	臨書の姿勢の喚起。	・ ・ ・ 作 毎 取 品 時 り 完 間 組 成 の み だ 提 方 け 出 で 課 表 なく の 現 判 到 多 断 達 様 力、 性、 で 考 行 評 える 動 価 力 する。 力 練 習 姿 勢 な ど か ら 配 評 慮 し 価 行 動 す る。 が でき ている か。
	5		楷書・行書以前の漢字の学習。	王羲之同時代または以前の楷書を臨書する。	
	6		楷書の学習 燦宝子碑 始平公造像記	様々な楷書を知る。	
	7		楷書の学習 賢愚経	(伝) 聖武天皇の残した楷書を知り、臨書練習をする。	
2 学 期	9		行書の学習	唐代の行書様式の確立、隆盛を理解し、練習する。技術的な表現の多様性に気づかせる。	
	10		草書の学習 書譜	草書の成立を知り、読めるように覚える。また、練習する。	
	11		隸書の学習 木簡	基本的な用筆 表現方法 違いに気付かせ理解させる。	
	12		隸書の学習	隸書の成り立ちと特色(筆遣い等)を理解し、発展的な臨書を目指す。	
3 学 期	1		篆書・金文・甲骨文の学習 臨書練習と篆刻	漢字を象形文字へとさかのぼる思考を養う。	
	2		仮名の学習	平安時代の仮名名跡を臨書練習する。	
	3		創作	全員の作品を並べ鑑賞会を行う。	

知:知識・理解 技:技能 思:思考・判断・表現 関:関心・意欲・態度